



環境リーダーNews

特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会「会報」

<https://kankyo-leader.org/>

2026 7/28

Vol. 135

季刊発行 夏号



来賓・神奈川県環境科学センター
所長 加藤陽一様

代表理事・吉岡嗣二郎
議案提案

議長・香川典勝

監査・田口繁雄

司会・深田隆文



神奈川県環境学習リーダー会 令和8年度 総会

令和8年度 総会を開催



代表理事
吉岡嗣二郎

神奈川県環境学習リーダー会の令和8年度の総会が5月25日、「かながわ県民センター」において開催されました。その概要について報告いたします。

総会に先立ち恒例の会員による講演会が行われ、今年は金丸運営委員の「RICOHサイエンスキャラバンのご紹介」と、前原会員の「山を旅して…」でした。

「RICOHサイエンスキャラバンのご紹介」では、子どもたちに科学の面白さを提供していくなかで、会話は双方向で分かりやすい言葉で、講義は15分以内で、現物と手足を使って説明することなど、学習リーダー会に示唆の富む報

告でした。「山を旅して…」では、4つの山を旅した内容で、地殻変動により生まれた早池峰山、火山噴火によって生まれた岩手山、エベレストでは山と生きるシェルパ族の話、アルプスではツール・ド・モンブランへの参加やマッターホルンの氷河が後退していることなど、山岳植物や温暖化の影響などについて報告されました。

総会では、吉岡代表理事の挨拶、来賓の神奈川県環境科学センター所長、加藤陽一様からご挨拶をいただき、環境問題や多様化と地域との連携、当会との連携などについて述べられました。続いて、総会審議が行われ、令和7年度の事業報告と決算書、監査報告、令和8年度の事業計画案と予算案、令和8年度の役員候補について代表理事から提案説明があり、各議案とも満場一致にて可決承認されました。



下北半島の仏ヶ浦

【運営委員】金丸勝彦、石原靖文、掛橋俊彦

【監事】三田重雄

当、吉田和史(名簿管理担当、生物部会長)

部会長)、武澤研二(横浜市YES事務局担

深田隆文(事務局局長)、鈴木勝男(エネルギー

理担当、神奈川県環境科学センター担当)、

【理事】岡田佳男(広報部長)、小林信雄(ホ

ームページ管理責任者)、濱辺謙吉(安全管

【副代表理事】藤波祐子

局長、水・大気部会長)

担当、かながわアジェンダ推進センター事務

者、会計責任者、神奈川県環境科学センター

【代表理事】吉岡嗣二郎(個人情報管理責任

事務局長 深田隆文

今年度の役員業務分担

はまぎん こども宇宙科学館
洋光台サイエンスクラブ

4月～6月 環境体験教室

横浜こども科学館担当 石原靖文

本年度は全45教室が計画され、この内4月～6月には16教室の開催が予定されました。1教室が台風の影響で中止になり、開催した15教室について報告します。教室の詳しい内容はホームページからご覧ください(「QR」から検索)。環境体験教室では、開催回数も多く参加者から人気の高い「植物ジュニアレンジャー」という講座があります。今回の4～6月期間でも6回開催されています。



「めざせ植物ジュニアレンジャー」は、このシリーズの入門編と位置付けて植物の基本的な知識と環境への役割を講義し、「植物ジュニアレンジャー活動」は参加者自身が植物との共生を考える機会づくりの教室と位置付けています。とはいえ、毎回対象の植物が変わり、対象植物の観察視点が変わるなど、この教室の講義内容は変化し進化していることから、「めざせ植物ジュニアレンジャー」と「植物ジュニアレンジャー活動」の両方に参加する子どもたちも多いのが現状です。

めざせ植物レンジャー(1)では、4月にふさわしい芽生えや新緑の美しさを観察記録し、特にヤエムグラを勲章代わりに洋服にくっつける遊びが新鮮でした。グラジオラスの種を植え植物を大事にする心を感じました。**めざせ植物レンジャー(2)**では、「植物の歴史」として海から陸に上陸したシダや、裸子植物への進化を伝えるイチョウや松などの観察と、植物との触れ合い(シェアリングネーチャー)としてチップを使った写真立てに植物の版画を飾りました。**めざせ植物レンジャー(3)**では、自然とのつながりから(生態系)について理解を深める観察を行いました。「メダマッチ」と称し木の気持ちを想像した目玉と言葉を張り付けるゲームでは子どもたちの豊かな創造性に驚かされました。



めざせ植物レンジャー(1)
公園で植物観察の後、教室でグラジオラスの種植えを体験する授業風景



めざせ植物レンジャー(2)
チップで写真立ての版画づくり



めざせ植物レンジャー(3)
葉が腐葉土になる循環を観察



植物ジュニアレンジャー活動(1)
オオイヌノフグリを発見



植物ジュニアレンジャー活動(2)
観察の楽しさを発表しました



植物ジュニアレンジャー活動(3)
ラセイタソウは風や乾燥に強い



植物ジュニアレンジャー活動(3)
岩場にハマナデシコが咲いていました

「植物ジュニアレンジャー活動」は、自然環境を「知る」、「守る」、「つたえる」を学ぶ教室です。この実践教室として、**植物ジュニアレンジャー活動(1)**では、温暖化の中での植物の変化を観察するため、川や森や道路の温度を調べ森の温度が低いことを知りました。プレゼンテーションの練習として、参加した子どもたちが調査観察の取りまとめを発表しました。**植物ジュニアレンジャー活動(2)**は、「外来種はほんとにわるい？」をテーマに外来種の特徴、人とのかかわり、やってはいけない三原則「入れない」、「捨てない」、「拡げない」の解説と、外来種と在来種の比較表を元に園路周辺の調査を実施し、外来種との付き合い方を学びました。**植物ジュニアレンジャー活動(3)**は、この講座の中でも好評を得ている県立観音崎公園での調査です。海と陸地が接する場所は、自然環境が異なり、エコトーン(緩衝地帯)として豊かな生態系が生まれます。砂浜では風雨に強い「ラセイタソウ」や、食用の「ツルナ」などと、日本で最も長い植物名の「アマモ(別名: 日本で一番長い名前のリュウグウノオトメノモトユイノキリハズシ)」を観察。午後は観音埼灯台からの眺めを楽しみました。



②花だんごの植え



③ミニこいのぼり作り



⑤みんなで嵐の音を演奏



⑦マジックボックスの工作



⑩和泉川で水の温度とにおいの測定や生き物探し



⑧ジオラマ作り



⑪電池をつなぐと棒が動いた



⑬細胞を顕微鏡で観察



⑯体重計でバランス実験

以下に、予定された16教室の一覧と、実施された15教室の概要を報告します。この教室は、「植物」と「生き物」分野の生態系と、「環境工作」分野の工学系に大別できます。

■「生態系」分野の教室は、前述の「植物ジュニアレンジャー」を除き「花だんご」、「動物の保護色」、「目は二つ」、「和泉川の生き物観察」、「トンボのヤジロベエ」の5教室を開催。はなだんごは泥だんごを作って花の種子を植え付け、後日、参加者から植え付けた花が咲いたと、嬉しいメールが届きました。動物の保護色の働きを理解し、私たちの食生活が多様な生物資源に支えられていることを学び、目は二つでは二つあることの長所と、錯覚が起こることを園内観察で実感しました。和泉川では水質調査と生き物観察を通して環境と生態系の理解を深めました。また、ヤジロベエでは体の重心バランスが、動物の移動に大切なことを工作や実験で体験しました。

■「環境工作」分野の教室は、「嵐の音」、「光の不思議」、「磁石の不思議」、「ミニ顕微鏡」の4教室を開催しました。空気や音、光や電気、地球温暖化やエネルギーなど、様々な基本原理、特徴などを工作や実験で楽しみながら学びました。嵐の音では、風や雨、雷の現象を学びながらレインスティックなどを作って音を楽しみ、光の不思議では、光の性質を実験で学び、偏光板で万華鏡を作りました。磁石と電池を組み合わせでリニアモーターを作り、ミニ顕微鏡は、ビーズの顕微鏡を作って、ジャガイモやタマネギなど花粉の細胞も観察しました。

No.	教室名称	開催日(曜)	講師名前
1	めざせ植物ジュニアレンジャー(1) 身近な春の植物たち	4月11日(土)	吉岡嗣二郎
2	「花だんご」を作って花を育てよう(親子教室)	4月18日(土)	伊藤富男
3	「動物かくれんぼ」ミニこいのぼりで保護色実験	4月19日(日)	武澤研二
4	植物ジュニアレンジャー活動(1) 温暖化と植物	4月25日(土)	吉岡嗣二郎
5	あらしの音がするスプリングドラムを作ってみよう(親子教室)	4月26日(日)	長村吉洋
6	めざせ植物ジュニアレンジャー(2) 植物の歴史を探そう	5月9日(土)	吉岡嗣二郎
7	光のふしぎ実験「マジックボックスと偏光万華鏡を作ろう」(親子教室)	5月10日(日)	長村吉洋
8	なぜ目は2つもあるの? 3D 体感実験とジオラマ作り	5月17日(日)	武澤研二
9	植物ジュニアレンジャー活動(2) 外来種はほんとにわるい?	5月23日(土)	吉岡嗣二郎
10	和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会(親子教室)	5月24日(日)	石原靖文
11	磁石のふしぎ実験とリニアモーターを作ってみよう(親子教室)	5月31日(日)	長村吉洋
12	めざせ植物ジュニアレンジャー(3) 自然のつながり(生態系)とは?	6月6日(土)	吉岡嗣二郎
13	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう(親子教室)	6月14日(日)	長村吉洋
14	植物ジュニアレンジャー活動(3) 海岸植物の工夫は?	6月20日(土)	吉岡嗣二郎
15	ソーラーオルゴールを作ろう【中止】	6月27日(土)	鈴木勝男
16	トンボのヤジロベエと自分の体でバランス実験	6月28日(日)	吉岡嗣二郎

新会員紹介

Welcome New face

“地球・自然は未来の子どもからの預かりもの”

本年4月より入会させていただきました宮原です。振り返れば、私の人生は多くの素晴らしい方々との出会いと「運」に恵まれ、ありがたいことにさまざまな経験をさせていただきました。東日本大震災後には仙台市へ出向し、住宅やまちづくりの復興支援に携わったほか、都内自治体の環境基本計画の策定や学校・自治会向けの環境教育などにも関わる機会をいただきました。

また、現在では電力自由化によりお客さまが自由に電力会社を選択できるようになりましたが、その議論が始まった当時、私は産別組合の専従役員として、行政や国会議員、地方議員の先生方への説明や勉強会の開催などに奔走していました。多くの方々と出会い、貴重な経験を積むことができたことに感謝しています。

「運」を強くするには「徳」を積むことが大切だと言われます。しかし、特別な専門性があるわけでもなく、何か大きな善行を積んできたわけでもない自分が、「これから何をすべきか」と考えていたとき、県主催の環境活動講座で当リーダー会の存在を知りました。出身地である磯子区の「はまぎん こども宇宙科学館」などで活動されていることを知り、せめて地域への恩返しを通じて、後払いの徳を積みめればと思い入会させていただいた次第です。

私の経験がどれほどお役に立てるかわかりませんが、未来を担う子どもたちにより良い地球環境を引き継ぐために、お手伝いできればと思っています。微力ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、JICAボランティア(野球指導者)として派遣されていた中米の小国・コスタリカは、環境先進国としても知られるユニークな国です。環境に関する話題も含めてご紹介できればと思います。

コスタリカ基礎データ 出典:外務省ウェブサイト

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/costarica/data.html>

面積 51,100 平方キロメートル(九州と四国を合わせた面積)

人口 約 521 万人(2023 年 世界銀行)

首都 サンホセ(標高 1,200 メートル)

コスタリカ/海外での取り組み 出典:国際協力機構ウェブサイト

<https://www.jica.go.jp/overseas/costarica/index.html>

「なぜ、コスタリカが「中米の楽園」、「中米の奇跡」などと称されるのか」

出典:ラテンアメリカ協会ウェブサイト <https://latin-america.jp/archives/41621>

コスタリカ豆知識

コスタリカは、幸福な国として一般的に知られています。2024 年の世界幸福度ランキング(国連)では、コスタリカは、世界 146 か国中 12 位でラテンアメリカでは第 1 位(日本は 51 位)でした。また、ニコヤ半島は、長寿の人々が数多く暮らす地域として、沖縄等とともに世界の「ブルーゾーン」地域とする研究もあります。その住みやすさ故、コスタリカには、リタイアした欧米人が数多く居住しています。

出典:在コスタリカ日本国大使館ウェブサイト https://www.cr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/info_jp.html



宮原 裕二

PROFILE

出身地:横浜市磯子区

現住所:横浜市旭区

生年月:1961 年 2 月

現役時:エネルギー会社

趣味:演劇鑑賞

ノミケーション

所属:エネルギー部会

生物部会

水・大気部会



環境活動案内 2026年8月～10月



■教室イベント情報	月日(曜)	開催時間	開催場所	開催担当
■光のふしぎ実験「マジックボックスと偏光万華鏡を作ろう」(親子教室)	8月1日(土)	13:00～15:00	井ノ口公民館	水・大気部会
■トンボのヤジロベーと自分の体でバランス実験	8月6日(木)	10:00～12:00	横浜市中図書館	生物部会
■森のクラフト作りを楽しもう	8月9日(火)	10:00～11:30	はまぎん こども宇宙科学館	会員教室
■ホバークラフトを作って走らせてみよう(親子教室)	8月14日(金)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■表面張力ってなあに? 石けん舟を作ろう(親子教室)	8月16日(日)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■植物ジュニアレンジャー夏休み体験教室	8月20日(木)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■バスボムを作って泡の正体を実験で確かめてみよう(親子教室)	8月21日(金)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■トンボのヤジロベーと自分の体でバランス実験	8月22日(土)	13:00～15:00	よこはま動物園ズーラシア	生物部会
■植物ジュニアレンジャー活動(4)人と自然のつながり	9月5日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■人工の雲を作ろう	9月12日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■ミネラルウォーターのちがいを実験で調べてみよう(親子教室)	9月13日(日)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■めざせ植物ジュニアレンジャー(5)伝えよう! 植物の不思議とたのしさ	9月19日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会
■ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう(親子教室)	9月27日(日)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■海洋プラスチックで万華鏡を作ろう(親子教室)	10月3日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■ポリプを作って香りを楽しもう 一香りのはなしとポリプ作り	10月4日(日)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	会員教室
■「エアバック」と「空気砲」を作って空気のパワーを実験してみよう(親子教室)	10月18日(日)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	水・大気部会
■電子回路工作(2)「赤外線通信しよう」	10月24日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	エネルギー部会
■めざせ植物ジュニアレンジャー(6)「ふしぎな、不思議な種の世界」	10月31日(土)	10:00～12:00	はまぎん こども宇宙科学館	生物部会

●定例部会情報	開催月日(曜)	開催時間	開催場所	部会長
●生物部会	8月19日(水) 9月16日(水) 10月21日(水)	15:00～17:00	県民センター10階 ボランティアサロン	吉田和史
●エネルギー部会	8月26日(水) 9月23日(水) 10月28日(水)	勉強会 15:00～ 定例会 16:00～17:00	会議室 or オンライン会議 (フクシア)	鈴木勝男 (桑原 清)
●水・大気部会	適宜、部会メーリング	適時	部会メーリング	吉岡嗣二郎

部会の環境活動を紹介



エネルギー部会

部会長 鈴木勝男

エネルギー部会では毎月1回、例会および勉強会を開催しています。例会では数か月先までの活動予定の確認(日程、参加者、準備状況等の確認)および過去1か月間に実施した活動の報告(写真、アンケート結果等の紹介等)を行っています。勉強会では、5月初旬にテレビ放映された「中国のヒト型ロボット」、6月上旬の「米国スペースX社の株式上場」などホットな話題で意見交換を行いました。このように勉強会のテーマは自由発表を基本としています。

また、新しい講座の提案があれば勉強会で検討しています。講座・イベント出展等の部会活動と併せて例会・勉強会についても多くの皆様のご参加をお待ちしています。



水・大気部会

部会長 吉岡嗣二郎

はまぎんこども宇宙科学館や、県環境講座などで水や大気の実験・観察の不思議さをテーマに環境保全の大切さを学ぶ講座を行っています。今期の講座数も9講座とリーダー会で行う半数の講座を予定しています。講座は音、光、磁石、電池など多岐にわたっており、光や電気、エネルギーや地球温暖化などの基本原理や特徴を実験や工作で楽しみながら学ぶ教室を行っています。対面の部会はありませんが、講座は応援講師も十分楽しめ、また、目からウロコの発見もたびたび感じることができます。部会員でなくても、興味を持つ教室があれば、是非連絡してください。



事務局だより 深田隆文

■理事会開催予定

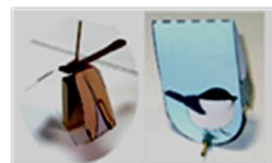
8月14日(金)、9月11日(金)は、オンライン会議
10月9日(金)は、「かながわ県民センター」の会議室



生物部会

部会長 吉田和史

今期の活動は、はまぎんこども宇宙科学館での動物や植物の講座のほか、隣接する磯子区洋光台駅前公園、県立保土谷公園、県立観音崎公園、での散策や実体験を通じて幅広く植物の学びを楽しんでいます。また、「なぜ目はふたつ？」など植物体験のほかにも、わくわくする講座を開催しています。今年は横浜動物園ズーラシアで「いきものSOS展」環境講座：重心バランス実験～工作と体感を通して温暖化と動物の移動を考えよう～と題して初の実施となりました。尚、生物部会の月例会では講座の講師募集(主講師からのメールや電話での募集が基本)、講座の実施報告や、最近の社会的なトピックスなどワイワイガヤガヤと楽しんでいます。どうぞ気軽にご参加ください。



■編集後記■

令和8年度の総会が開催され、1号議案から5号議案まで満場一致で承認されました。7年度の活動状況は66回の講座を開催し、総受講生徒数は1,218人を数えることができました。また、総会終了後には会員同士の意見交換会も企画し、日頃疎遠な会員とも友好を深めることができました。今年はエネルギー、生物、水・大気の3部会の活動報告と、次期の講義予定も載せていますので、会員の皆様の講座への参加など活発な活動を期待しています。

岡田佳男

- 特定非営利活動法人 神奈川県環境学習リーダー会 「会報第134号」 2026年7月28日(火)発行
- 発行者：代表理事 吉岡嗣二郎 編集：広報部長 岡田佳男
- 所在地：〒226-0005 横浜市緑区竹山三丁目2番地4 竹山3201-134
- Web：https://kankyo-leader.org/ ・ご連絡、お問合せ E-Mail：npk.k.leader@kela1993.org
- ◆ 寄付・会費等納入口座：ゆうちょ銀行00230-4-30769 神奈川県環境学習リーダー会
- ◆ 横浜銀行 横浜駅前支店 普通預金 口座番号383-3286964 口座名義 特定非営利活動法人神奈川県環境学習リーダー会
- ★ ©不許複製：神奈川県環境学習リーダー会

